

口腔ケア研修アンケート

(回答 120名)

職種

介護職員	65名	介護支援専門員	10名	生活相談員	4名
ホームヘルパー	3名	歯科医師	1名	看護師	19名
歯科衛生士	6名	管理栄養士	6名	言語聴覚士	2名
保健師	1名	保育士	1名	学生	1名

1名 回答なし

研修満足度

大変良かった 102名

良かった 18名

感想

- ・新しい考え方というか話が聞けて良かった。以前の職場はすぐ「年だからしかたない」とか、誤嚥を起こしたら「禁食」又は栄養ドリンクと、患者さん側の事より自分たちよりで考えていたように思う。先生のような方が増えたらいいと思う。
- ・口腔ケアは大事なことで、させていただけるような声掛けをしてゆきたい。
- ・口腔ケアの大切さを改めて感じた。実践していきたい。
- ・一般歯科医院でのパート。息子がS Tの事も興味があった。医院で、訪問を始めようかという話もでており、とてもいい話を聞くことが出来た。
- ・パワフルな先生のステージで、とてもよかった。食支援、多職種連携、最後まで食べることの意味を知った。この支援を普通にしたいと言われる先生の言葉が胸に刺さった。
- ・色々な例があり、口から食べることの大切さと、口から食べるための口腔ケアがいかに大事か知った。現場に伝えていきたい。
- ・目からうろこの連続だった。一つでも実践していきたい。
- ・口腔ケアを行うことで、誤嚥性肺炎の予防になる事、利用者の様子を見て対応する能力をつけなければならない。ひとつひとつに気を配ることを明日から頑張りたい。
- ・咀嚼と嚥下の違いをしっかりと理解していなかったことを認識した。入居者一人ひとりの食事の様子を観察し、介護のプロとして仕事できるように、また多職種につなげるよう職員間の連携がとれるようにしてゆきたい。
- ・全く逆のことを行っていたので、新たな考えができるようになった。
- ・わかりやすい内容だった。今自分ができることからやってみようと思った。
- ・今まで、食べられないと思えばそれで止まっていた。どうして、なぜと考えられなかった。ヒントをもらい、食事の時間を大切にしてゆこうと思った。
- ・考え、思いが180度変わった。もっと勉強したいと思う。

- ・昨年亡くなったおばが、歯無しでむすびを食べていたことを思い出し、嚥下、咀嚼、送りの問題を聞き、な一るほど思うこと、今まで、胃ろうから口にて食べられることになった利用者などいろいろ重ねて聞くことが出来、勉強になった。
- ・特養で働く中で、食事形態を多職種と話し合い決定していくのだが、食べている様子から何となく試してみてということが多いため、今日多く知ることが出来た。今後活かしたい。
- ・興味深く、大変貴重なお話を聞かせていただいた。
- ・口腔ケアとは何か、本当の意味を知ることが出来た。普通にしている食べることがこんなに大切なことだと知った。
- ・確かにと思うことが多かった。特に誤嚥と診断された後絶食になる事。これは細菌によるものでなく、飲み込み機能が低下していることに納得できる研修だった。私は、自院で口腔ケアや摂食嚥下を推進していかないといけないが、NSとして何をすべきか少しわかったように思う。
- ・分かりやすく、面白くあっという間の一日だった。誤嚥性肺炎など初めて知ることがたくさんあった。地域包括支援センターに勤務しているので、地域、多職種と連携がとれる体制を作りたい。
- ・デモンストレーションは、実際の動きが見れてよかった。細かい部分が見えないので、スクリーンに映してもらえると見やすかったと思う。通院が難しい方の、訪問診療に応じてくださる先生が増えてくれると心強い。利用者さんの事で、先生方と相談や連携の方法をいつも悩む。正直病院側から拒否されるようなこともある。食支援の必要性が地元でもっと広がってほしい。
- ・熱血漢ある話が聞けてよかった
- ・本当の意味での口腔ケアの効果が理解できたと思う。
- ・口腔ケアについて、正しい知識を知れてよかった。
- ・現場でうがいが多かったが、ブラッシングしてあげることの大切さ、活かしていきたい。また、食べることの大切さ。病院だとすぐ絶食が多いので、どうかな。胃ろうより口から。義歯 24 時間装着。
- ・口腔ケアをしっかり実施することで、飲み込みがよくなり施設での楽しみである食事がおいしくとれることがわかり、明日から実践したい。
- ・先生のアドバイスをもとに、92 歳の女性に食べる楽しみを取り戻してあげたいと思う。他の職員の反対が予想されるが、今日の講義を伝え頑張ってみる。いろいろなケースとてもおもしろかった
- ・意識が変わった。ブラッシングの大切さや食べることの大切さを知ることが出来た。
- ・口腔ケアの本質を教えていただいた。先生の食支援に対する熱意に感動した。
- ・口腔ケアを軽く考えていたので、しっかりと実行していきたい。今施設で行っているやり方を考える必要があると思うことがあったので、職員で話をしてみたい。
- ・口から食べることがいいと思っていたが、その前にやることがあったこと。誤嚥する方が

おられ、熱が出て食事中止を繰り返していたことも間違いだと教えていただいた。

- ・口腔ケアは、ただ口をきれいにするだけでなく、口から食事摂取するようになるという、人間に大切、重要なことを復活させることだと感じた。まずは私から実践したい。
- ・誤嚥性肺炎を防ぐことを目的に口腔ケアをしていたが、食欲向上に繋がるということにすごいことと知ることが出来た。スタッフにも伝えていきたい。
- ・食べること、口腔ケアがこんなにも生きることに繋がっているとは思はなかった。院内で、口腔ケアの重要性を広め実施したい。
- ・人間は最後まで自分の意志で食べることができると分かった。
- ・とても素晴らしいセミナーだった。今日の事を思い返しながら、訪問歯科に関わってゆきたい。
- ・挑戦することをあきらめず、私もやってゆこうと思う。
- ・歯の無い人にも大切で、口腔ケアでの刺激で誤嚥するリスクを減らし、飲み込みもがよくなったりすごいと思った。
- ・口腔ケアについて学んだことがなかったため、どういうものなのかよく分かった。カンファレンスで活かしたい。栄養士としては、食支援についてももう少し詳しく学べると嬉しかった。
- ・日頃の思い違いが明らかになった。
- ・食介を通して、どうしてむせるのかの見極めの大切さや、ブラッシングの大切さを含め、普段作業のようにになっている部分もあるので、反省しつつ勉強になった。
- ・今まで、認識していた口腔ケアに対する概念が大きく異なることを学んだ。現場ではゆっくりとその人に合わせた口腔ケアの時間が持てないのが現状もあり、業務改善が必要。
- ・職場の介護研究で、「食事摂取について」のテーマにしているので、勉強になった。食前の口腔ケア、夜間の義歯外し等実践していきたい。
- ・以前受けた研修を思い出した。すべての事が作業にならず、その人を見て、よいケアができるよう取り組みたい。
- ・リズムカルな講話が、耳に心に響いた。夜間の義歯を外すのはよくないと他の研修で知り、職場に持ち帰ったが却下された。再度強く訴えてみます。
- ・当たり前と思っていたことが、悪いながれを作ったり、機能低下につながっていたことに気づかされた。介護士の一人としてできることを考えるきっかけになった。
- ・口腔ケアにより、食欲、味覚が出てくるということを知り、大切さをより知った。
- ・画像や動画がたくさんあり、説明もわかりやすかった。
- ・現在、老健で働きはじめ4ヶ月経つ者です。咀嚼、嚥下機能の正しい評価ができるようになることを、第一の目標にしている。摂食時の観察ポイントを教えていただき参考になった。聴診もできるよう学んでいきたい。
- ・毎食後のケアが必要と思っていたが、特に1日1回を重点的になら施設でもできそうに思った。その人をよく観察する事から始めようと思う。

- ・楽しく、分かりやすく口腔ケア・食べることが学べた
- ・難しいことをわかりやすく説明。素晴らしいと思った。
- ・食べる楽しさと、食べる機能を引き出す・維持するケアをしたいと思う。もっと関心を持ち、介入したいと思った。
- ・口腔ケアの目的が再認識できた。口腔ケア=口をきれいにするという図式が他の職種には理解されているように思う。事例を数多く教えていただき、実践に即役立つと感じた。
- ・デイサービスの利用者の名前をリストアップしながら、考えさせられる内容だった。
- ・自分の持っている知識が違ったと感じる内容もあった。問題を抱えているケースが何件もあり、話を聞く中で、具体的に取組んでいきたいと思えることが多くあった。
- ・個々の食支援から街づくりまで、聞きごたえのある話だった。
- ・全室個室で暮らしの支援を行っていく中で、生活の中でのアプローチのヒントをいただいた。多職種連携のありかた、また地域として考えるという視点が明確になった。自分の施設だけよければいいと、ちょっと思っていたところがあったと気付いた。専門職として行動すべきことがわかった。
- ・研修前は、口の中を清潔にすることくらいに思っていたが、生きることに結びつく素晴らしさを感じる事ができた。ビデオを見ることで実際の変化を目のあたりにして、感動すら覚えた。
- ・普段業務として行っていたが、意識をもって、患者さんの食べる権利を尊重できるようにならなくてはならないと思った。考えさせられることが多い講義だった。
- ・口腔ケアについて、日頃深く考えたことがなかったので、食べる大切さを改めて知り勉強になった。
- ・意識改革することが大切なこと、早く気付きたかった。母親も食べれず言われるままに口から入れることをせず可哀そうだった。知ることの大切さありがとうございます。
- ・本当に、毎日の場面で口腔ケア・食事・嚥下についての悩みがあったので、勉強になった。
- ・口腔ケアの大切さは充分感じていたが、知識として持っていたものが間違っているものも多く大変勉強になった。生命維持に大切な食べる事を大切にしながら、生きることを続けてもらえるよう介護にのぞみたい。
- ・午後スライドが見にくかった。電気を少し消してほしかった。

今後受けてみたい研修

- ・五島先生の講義
- ・定期的に口腔ケアの研修
- ・緊急時の対応
- ・コミュニケーション
- ・コーチング

- ・職員の意欲向上のための取り組み
- ・事例発表
- ・排泄
- ・高齢者の体温調節の仕方、どのようにケアするか
- ・移乗介助
- ・レクリエーション
- ・フットケア
- ・ポジショニング
- ・食事介助